

松本市次期ICT環境整備計画策定業務委託 質問票 【回答】

資料名	頁番号	項目	質問内容	質問の意図	松本市 回答
1 仕様書	1	4 対象範囲	生成AIについて、本業務の作業内容としては次期ICT環境で利用する生成AIサービスを検討・決定すると考えてよろしいでしょうか。	接続のアクセシビリティや構成に関するため。	「4 対象範囲」の考え方は、1回目の質問No 3で回答したとおりです。以下、再掲しますので内容を改めてご確認ください。 「4 対象範囲」に記載のものは、「等」が示すように、あくまでも例示であり、「情報インフラ及びICT環境全般」が対象範囲です。 なお、「5 (1) ウ」に記載のとおり、ICT環境全般について、現状調査及び課題分析を行った上で、全体最適化の観点から整備計画の対象とする範囲、構成要素等を改めて整理し、本市と協議の上決定するものです。 その上で、ご質問の生成AIを含め、例示している事項については、少なくとも全体最適の観点から検討が必要になるとを考えているものです。 なお、生成AIに限らず、本業務は次期ICT環境で利用するサービスを決定するものではありません。「5 業務内容(3)」のとおり、整備方針・計画策定を行うものです。
2 仕様書	1	4 対象範囲	コミュニケーションツール（Web会議ソフト、汎用チャットツール、汎用フォームツール）について、現在ご利用中で、次期ICT環境でも継続される予定のツールがありますでしょうか。	製品・ソリューション調査等の作業工数を試算するため。	4 対象範囲の考え方はNo1のとおり。 なお、コミュニケーションツールを含め、現時点で継続を予定しているものではなく、目的達成のため、全体最適の観点から検討を行うものです。
3 仕様書	1	4 対象範囲	グループウェアについて、これは内部事務系システムのグループウェアで今回の調達対象外と考えてよろしいでしょうか。	製品・ソリューション調査等の作業工数を試算するため。	4 対象範囲の考え方はNo1のとおり。 なお、グループウェアについては、内部事務系システムの一部ではありますが、ポータル機能の他、メール等のコミュニケーションツールが含まれるため、全体最適の観点から検討を行うものです。